

第91回小金井市新型コロナウイルス感染症対策本部会議録	日時	令和3年10月5日(火) 9:10～9:45	場所	議場
出席者	西岡市長、住野副市長、大熊教育長、天野企画財政部長、加藤総務部長、西田市民部長、中谷福祉保健部長、大澤子ども家庭部長、柿崎環境部長、若藤都市整備部長、天津学校教育部長、藤本生涯学習部長、北村議会事務局長、高橋庁舎建設等担当部長、梅原企画政策課長、廣田広報秘書課長、宮奈地域安全課長、堤新型コロナウイルス感染症対策担当課長、石原健康課長、水落財政課長、穂山地域安全係長			
付議事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について 2 こがねい地域応援券の発行について 3 ワクチン接種について 4 各部連絡事項 			
資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について ・こがねい地域応援券を発行します(市ホームページ) ・駅頭呼び掛け活動について(案) ・市内の保育等施設勤務者(市外在住者)に係るワクチン接種の受入について ・リバウンド防止措置期間における市施設の対応について ・東京都におけるリバウンド防止措置 			
<p>(進行：福祉保健部長)</p> <p>(市長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小金井の感染状況も最近はゼロ。都内の感染者数も100人を切っているが、第6波やインフルエンザの季節も控えており、引き続き緊張感をもって感染症対策をお願いしたい。 ・ワクチン接種についても、小金井市は高い接種率を維持している。接種は現在、宮地楽器ホールと十数カ所の医療機関で実施しており、本日と来週2回にわたって駅頭の該当呼び掛け活動も行う予定。 ・献血も新型コロナウイルスの影響で減少している。本日、明日と本庁舎で行っている。市職員の方のご協力をお願いしたい。 ・また、経済政策として市民全員を対象とした地域振興券を配布する。年明けには電子マネーを活用したポイント還元事業も実施する予定。合わせると5億円規模の政策となり、小金井市でも過去最大規模の経済政策となる。 <p>1 令和3年度第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について</p>				

(財政課長)

《令和3年度第3回小金井市議会定例会予算における新型コロナウイルス感染症対策について》資料説明

何かあれば本日15時までに財政課まで連絡を。

2 こがねい地域応援券の発行について

(市民部長)

《こがねい地域応援券を発行します(市ホームページ)》資料説明

- ・地域振興券は過去発行した実績はあるが、今回のように市民全員に配布するのはやったことのない取り組み。11月13日から2月13日まで有効で、一人2,500円分の券を発行する。1月からはキャッシュレスポイントの還元を行う準備を進めており、商工会の全面協力のもと取り組んでいく。

3 ワクチン接種について

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

《駅頭呼び掛け活動について(案)》資料説明

- ・小金井市は接種率が現在都内第2位だが、医療従事者を含めた順位であって、市民のみだと4位に後退する。今一步の市民への周知が必要であり、より多くの市民に見てもらえる駅頭での呼びかけにご協力をお願いしたい。

(子ども家庭部長)

《市内の保育等施設勤務者(市外在住者)に係るワクチン接種の受入について》資料説明

(総務部長)

- ・駅頭呼び掛けの内容についての詳細は？

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・チラシの配布と説明の補助をお願いしたい。

(生涯学習部長)

- ・駅前の呼びかけの対象が10代から30代とのことだが、さらなる接種の勧奨通知の発送は考えていない？

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・迷っているが、難しいと考えている。単純に作業が煩雑で発送に時間がかかるため。

(市長)

- ・駅頭の呼びかけについて、皆様のご理解とご協力をお願いしたい。

4 各部連絡事項

(生涯学習部長)

《リバウンド防止措置期間における市施設の対応について》

《東京都におけるリバウンド防止措置》資料説明

- ・関係各所との調整のうえ、資料のとおりまとめたもの。施設の利用時間や収容人数、カラオケ設備の条件設定などが緩和されている。内容については市ホームページ等で周知済み。

(学校教育部長)

- ・学校の目的外利用についても制限を解除している。一層の感染防止対策をしたうえでの利用をお願いしている。

(新型コロナウイルス感染症担当課長)

- ・ワクチンの接種状況について、9月までは宮地楽器ホールと50の医療機関で接種を進めていたが、10月から医療機関が13に縮小している。11月からは保健センターのみの接種になる見込み。

- ・3回目の接種について、国は10月中のシステム改修、11月中から段階的に接種券の発送を求めている。小金井市においては、1月8日から医療機関での接種が可能になる見通しで、本格化するのは1月31日からとなる見通し。

(総務部長)

- ・感染症対策について、リバウンド防止措置に沿った形で庁内の職員向けに通知をしている。引き続き職員の健康管理、感染防止の徹底をお願いしたい。

(企画政策課長)

- ・会議を開催する際の留意事項について、緊急事態宣言解除に伴い一部変更している。東京都におけるリバウンド防止措置に沿った内容としており、引き続き感染防止の徹底をお願いしたい。

(市長)

- ・1月の行事の是非についても方針を決める必要がある。関係部署においては協議が必要となるのでお願いしたい。

(福祉保健部長)

- ・先日の議会の中でBCPに関する質問があった。新型インフルエンザの時とは明らかに状況が異なり、この1年ちょっとの経験を活かしながら構築していく必要がある。まさに渦中であるため、今すぐの作成は難しいが、折を見て取り掛かりたいと思っている。

(健康課長)

- ・圏域の会議で武蔵野赤十字病院からBCPの情報提供があった。病院でも新型インフルエンザのBCPは持っていたが、新型コロナウイルスにおいては準用ができなかったとのこと。災害対策のBCPとの親和性があるため、「コロナ災害」としての新たなBCP作成を検討しているとのこと。

(副市長)

- ・この1年半、各部局いろいろな対応をしてきたと思うが、是非これまでやってきたことの振り返りをしていただきたい。過去の記録や記憶は次同じような状況が起きた際の対応として重要な資料となり、今後の感染症対策に活かせるものとなる。

(福祉保健部長)

- ・BCPとコロナ対応の振り返りについては、整理したうえで今後どこかで報告していきたい。

(以上)